

近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

小・中学生、高校生、大学生等が撮った「身近な森」の写真大募集！
～平成18年度身近な森(里山)フォトコンテスト作品募集開始～

全国の青少年(小・中学生、高校生、専門学校生、大学生(院生含む))を対象として、「近くの森ってどんなところ？」をテーマとした「身近な森フォトコンテスト」の募集を行っています。
応募締め切りは11月30日まで。
詳しくは、掲載チラシのとおりです。
青少年の皆様からのご応募、お待ちしております！



募集期間

H18 6/26(月) ▶ 11/30(木)
当日消印有効

身近な森(里山)は、環境保全機能、生物多様性の保全などの観点から、その価値が再認識されるようになってきています。また、森林づくり活動や森林環境教育、健康づくりの場などとして見直されています。
そこで、身近な森(里山)の豊かな自然や森での人の活動など、いろいろな森の写真を募集します。

テーマ

「近くの森って
どんなところ？」

審査員

今森光彦(写真家)
ほか

応募資格

全国の小学生、中学生、高校生、専門学校生、大学生(大学院生を含む)

応募作品

撮影対象:身近な森や林の豊かな自然、自然の中での森林づくり活動や森林環境教育等の活動など
・2L判〜4切りサイズ(4切りワイド可)
・カラー、白黒、撮影年月日は問いません。(デジタルカメラによる作品(印刷物)も可)
・未発表の作品に限ります。
・応募作品数は限定しません。

応募方法

応募表に、以下の項目をご記入の上、写真裏面に添付してお送りください。
・作品名(タイトル)
・住所、氏名、年齢、電話番号、学校名
・撮影場所、撮影年月日
・応募写真に関する簡単な感想(字数は何字でも可)(長い感想文の場合は、任意の用紙に記入)
なお、氏名、学校名等(住所、電話番号、年齢を除く)の情報は応募作品等を近畿中国森林管理局HP等で公表する際に利用します。

送先とお問い合わせ

近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター
「里山フォトコンテスト係」
〒602-8054
京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎内
TEL 075-414-9049 FAX 075-414-9029
URL: http://www.kinki.kokuyurin.go.jp
e-mail: ko_fureai@rinya.maff.go.jp

今森光彦 主なプロフィール

1954年 滋賀県生まれ
琵琶湖を望む田園風景の中にアトリエを構え、琵琶湖をとりまくすべての自然と人の関わりをテーマに撮影する。一方、熱帯雨林から砂漠まで、広く世界の辺境地の訪問を重ね、取材を続けている。
最近では、写真集「里山の道」(新潮社)や「湖辺みずべ」(世界文化社)を出版しているほか、撮影と映像監督を担当したNHKスペシャル「映像詩 里山」、「里山 命めぐる水辺」が放送されている。第50回、第51回産経児童出版文化賞、第28回滋賀県文化賞ほか受賞多数

表彰&入賞者の発表

- ◆ 最優秀賞 1作品 賞状・副賞・記念品
◆ 優秀賞 12作品 賞状・副賞・記念品
● 入選作品 審査結果は本人へ通知するほか近畿中国森林管理局のホームページで公表します。また、近畿中国森林管理局展示ギャラリー等において作品を紹介いたします。
● 表彰 入賞者に直接、賞状・記念品等を郵送します。(平成18年12月以降)

主催 近畿中国森林管理局
共催 (財)林野弘済会大阪支部、美しい里山づくり協議会
後援 近畿広域戦略会議、石川県、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、(社)国土緑化推進機構、日本ハム(株)、富士ゼロックス(株)、富士通(株)、富士フィルムイメージング(株)

応募作品について

- ◆ 入選作品・応募作品の版權は、主催者に帰属します。
◆ 入賞者は定めた期日までにネガ・ポジをご提出ください。期日までに提出されない場合は入選を辞退していただきます。(デジタルカメラの場合は、CD、DVD等へ書き込んだデータをご提出ください。)
◆ 入選作品・応募作品は、各種出版物、展示等に使用させていただきます。
◆ 選外作品の返却を希望される場合はご返却します。返却を希望される方は、返却に必要な封筒切手等を同封してご返却ください。(主催者は、返却に必要な経費及び、返送中の事故等には、責任を負いません。)
◆ 応募作品の取扱いには十分注意しますが、万一の事故に対する責任は負いかねますのでご了承ください。
◆ 本コンテストの応募作品に記載の個人情報(本コンテストの運営に必要な範囲)で利用します。応募者の同意なく、利用目的を超えて利用することはありません。



応募表

Form with fields for 作品名(タイトル), 住所, 氏名, 年齢, 電話番号, 学校名, 撮影場所, 撮影年月日, 感想

当センターでは、次世代を担う子ども達の身近な森への関心を高めるなど、森林環境教育の観点から、昨年度より、中学生～大学生までの青少年を対象とした里山フォトコンテストを実施しております。
今年度は、「身近な森(里山)フォトコンテスト」と題し、募集対象に小学生を加え、対象範囲を全国に広げて実施しています。

近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029 URL:http://www.kinki.kokuyurin.go.jp
〒602-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F



国民の森林・国有林

近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

森林ボランティアの名人を目指して！ ～森林ボランティアマスター養成スクールを開講～

近年、様々なボランティア活動が活発化する中で、森林づくり活動においても多様化しているニーズに対応できるよう、より広範囲な知識と技術を備えた「森林ボランティアマスター(名人)」の養成を目的として、6月25日(日)にスクールを開講しました(スクール生15名)。

本スクールでは、昨年度までのスクールで実施していた下刈、間伐などの森林整備や安全管理に関する知識、技術などに加え、「森林のもつ多面的機能の重要性の理解」、「森林資源を活用した循環型社会システムの構築」や「森林整備と木材利用の必要性」などのテーマをカリキュラムに追加し、12月までの間に講義を2回、野外実習を5回の計7回実施することとしています。



モデル校での実践をとり入れた新たなプログラムの作成に向けて・・・ ～第3回森林環境教育プログラム等検討委員会を開催～



5月27日(土)、第3回目の検討委員会(委員長:甲南大学谷口文章教授)を、近畿中国森林管理局会議室(大阪市)において開催しました。

今回の検討委員会では、プログラムの原案、スケルトン案、スケジュール案のほか、プログラムを作成するにあたっての試行的実践の場として設定する「モデル校事業」の検討を行いました。

委員からは、「理論・理念をしっかり持ったプログラムの作成を。」など、様々な意見・要望が出され、今後これらの意見等を基に、モデル校での実践を踏まえながら、内容の充実したプログラムの作成を目指します。

青少年の里山フォトコンテスト作品を次々と紹介 ～平成17年度里山フォトコンテストの入選・応募作品を各地で展示～

平成17年度里山フォトコンテスト入選・応募作品について、多くの方が訪れる会場等で次々と展示を行っています。

5月18日(木)～31日(水)まで「ひと・まち交流館京都」において全応募作品展示を、6月19日(月)～25日(日)まで「京都中央郵便局」において入選作品展示を行いました。

また、7月1日(土)～8月31日(木)までは、岡山森林管理署主催で、操山公園里山センター(岡山市沢田)において、入選作品展示を行っています。

青少年の作品をより多くの人に知ってもらう機会となる展示に、今後とも積極的に取り組んでいきます。



近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049 / FAX:075-414-9029 URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>

〒602-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F

